

● Photo sketch ●



9/15 図書館でクラシック音楽

図書館2階でコンサートが開かれ、約90人がクラシックの名曲の生演奏に聞き入りました。  
同コンサートは、クラシック音楽を通して地域の人たちが集う交流の場を提供する「クラシック音楽届け隊」によるもので、今年で5回目の開催。モーツァルトなどのクラシックから美空ひばりまで気軽に楽しめる演奏や、土岐の昔話の朗読などで観客を楽しませました。参加者は、「とても美しい音色で、普段は聞かないがクラシックに親しみをもてた」と感動した様子でした。



9/24 市民と市長が意見交換

市長が市内各地区を訪問して皆さんと意見交換を行う「～市長とともに考える～土岐市タウンミーティング」が濃南地区から始まりました。  
同地区では、鶴里公民館に約70人が参加。最初に市長が土岐市のまちづくりの中心施策と課題について話し、その後、市民との意見交換を行いました。市民からは、公共交通や地元のイベントの課題などについて意見や質問が出され、市長がそれぞれ回答をしました。



9/30 長年の活動が認められました

土岐市生活学校（金山富士子代表）の皆さんが市役所を訪れ、30年以上にわたり、市と協働で廃食油を回収し、資源リサイクルを行ってきたことが認められ、内閣府が紹介する「令和元年度 社会参加活動事例」に選出されたことを市長に報告しました。  
メンバーの皆さんは報告会で、「土岐市生活学校の活動がこれを機に全国に広まり、各地で実践して欲しい」、「年をとっても、ボランティア活動を通じて地域に貢献できることを喜びに感じている」などと、それぞれの思いを語りました。



10/6 メコン料理で国際交流

2009年に日本とメコン諸国（カンボジア、タイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス）で実施された「日メコン交流年」の10周年を記念して、駄知町の南公民館で土岐市国際交流協会の主催による市民と外国人の交流事業が実施されました。  
カンボジア、タイ、ベトナム、フィリピン、ペルーの5か国10人と日本人約40人が、タイ料理のグリーンカレー、ベトナム料理のフォー（米の麺）などのメコン料理を楽しんだ後、合唱や踊りで交流を深めました。

10/5/6 手に取ってみてください

秋晴れの中、「駄知どんぶりまつり2019」が開催されました。  
天候に恵まれ、会場には市内外から多くの方が訪れ、町内の窯元を巡り、美濃焼を手にとったり、窯元の人に料理との相性などの説明を聞いたりして、自分の好みに合った美濃焼を探していました。  
また、南山公園では、「だちせんマルシェ」も同時開催され、クラフト雑貨や、はちみつなどの食品が販売されました。



10/13 台風一過の秋晴れの下

台風19号の影響で開催が危ぶまれた土岐市指定無形文化財の流鏝馬神事が妻木町の八幡神社で行われました。  
前日の悪天候とは打って変わって、秋晴れに恵まれ、地元青年による花馬、地元の小学生女子が巫女を務めるお神楽の奉納、みこし行列の後、町内から選ばれた小学生男子6人による流鏝馬が奉納されました。この時に乗り子たちが馬上から観客に投げるムチと扇子には、多くの人が我も我もと獲得を争っていました。

